

巻頭言 第15回学術総会に向けて

第15回日本医療バランスト・スコアカード研究学会学術総会

会長 伊藤 和憲（専修大学商学部教授）

今年の第15回学術総会は、10月28日（土）に、専修大学神田校舎で開催させていただくことになりました。学術総会会長の伊藤和憲です。すでに専修大学の学術総会のホームページを立ち上げております。どうぞ、日本医療バランスト・スコアカード研究学会のホームページの学術総会から専修大学の学術総会のページ (<http://www.isc.senshu-u.ac.jp/~thc0724/index.html>)に飛んでください。演題募集と参加申請をしておりますので、早めに申し込みをしていただきたいと思います。

学術総会のホームページで、学術総会会長挨拶にも書きましたが、専修大学は、米国留学から戻った4名の青年たちにより、1880年に経済科と法律科の夜間の専修学校として創立しました。当時の教育は外国語での講義だったようですが、初めて日本語で教育する学校を作ったそうです。創立当初は、福沢諭吉にお願いして慶応の校舎も借りていたようです。1885年に、中央区にあった校舎から神田校舎へと移転しました。その後、1906年に大学部となり、1919年に専修大学と改称し今日に至っております。戦後、生田にあったNECの跡地を買い取って、現在の生田校舎が完成しました。それとともに専修大学に女学生が学ぶようになったそうです。商学部は1965年に設立され50周年が経ちました。現在、創立138年ですが、140周年には、商学部が神田校舎に移転する予定です。

2017年は、日本医療バランスト・スコアカード研究学会の第15周年記念の年に当たります。また、キャブランとノートンが1992年にバランスト・スコアカード(BSC)を提唱して25年が経ちました。BSCは学問としては新しいといえますが、いろいろな企業や組織で採用されており、とりわけ日本では医療機関に普及してきました。2000年以前は、ほとんどの医療機関でマネジメントを行わなくても、それなりに経営が成り立ってきました。ところが、2003年の構造改革による診療報酬のマイナス改定は、医療機関自らがマネジメントしなければならない状況に至りました。このため、BSC、アムバー経営、リーンマネジメントといったマネジメント・ツールが導入されるようになってきました。医療機関にはどれも新鮮なマネジメント・ツールですが、BSCが最も相性がいいのではないかと思います。

BSCは、当初、スコアカードによる戦略的業績評価システムとして提唱されました。これは、経営者の評価が財務偏重だったため、人材育成といった長期投資が疎かにされてしまったという問題があったからです。経営者の評価ツールをいざ導入してみたところ、戦略を管理することができることがわかりました。キャプランとノートンは、これを戦略実行のマネジメント・システムであると表現しました。戦略実行のマネジメント・システムとしては、戦略マップとスコアカードを構築することが重要であることを明らかにしました。戦略マップの中で、学習と成長の視点をどのように構築すべきかは、BSCの長年の課題でした。というのは、学習と成長の視点の戦略目標として人材育成がありますが、その尺度を研修回数や学会参加件数を設定していたために、努力すれば人材が育成されたかのような尺度しかありませんでした。そこで、レディネス(準備度)評価という測定手法を提案し、人材育成のアウトカムを測定することができるようになりました。また、戦略テーマについても掘り下げられた議論が行われるようになりました。現在、多くの医療機関で戦略マップを構築するときは、キャプランとノートンの『戦略マップ』が参考になると思います。

その後、特定の医療機関のBSCだけでなく、複数の医療機関を傘下に持つ法人としてのBSCをどのように構築すべきか、法人スタッフと医療機関スタッフの関係といった医療機に関わるすべての組織の関係をバクトル合わせすべきであるとして、キャプランとノートンはアラインメント(戦略への方向づけ)を提唱するようになりました。BSCはアラインメントによって、外部との関係へと、その広がりを見せました。どこまで拡大するのかと注目していたら、戦略を実現するには、戦略を現場に落とし込むこと(カスケード)が重要であるとして、循環型マネジメント・システム(戦略と業務のPDCAを回すこと)を提唱しました。この循環型マネジメント・システムの提唱で、キャプランとノートンのBSCは集大成となりました。

以上で明らかにしましたが、キャプランとノートンのBSCは、出版した著書ごとに主張点が異なっており、同じBSCといっても考え方も違ってまいります。みなさまが、過去あるいは現在、BSCの導入に携わってきた、あるいは携わっていると思いますが、キャプランとノートンのどのBSCを導入しているのかを考えたことがあるでしょうか。BSCだけがいいというわけではありませんが、BSCで戦略志向の組織へと組織改革を行うには、キャプランとノートンの著書を少なくとも1冊は読むことをお勧めいたします。できれば5冊の著書をすべて読破していただきたいと思います。逆に言えば、どの著書を読んだかによって、BSCはずいぶん違うものが見えてきます。

なんでもそうですが、1つのことを継続してやり遂げるのは退屈な作業になり、マンネリ化してしまいます。みなさんの医療機関も、BSC導入当時の活気がどこかに薄れてしまい、マンネリ化している可能性はないでしょうか。マンネリ化が始まったら、BSCを別の観点から見直してみてください。たとえば、人材育成にレディネス評価を導入してみてください。価値観といった組織文化をマネジメントしてみてください。これまでのBSCとは違ったBSCへのチャレンジがたくさん残っています。つねにマネジメント・システムを改善していくことで、マンネリからの脱却を図ってみてはいかがでしょうか。

第15回学術総会では、特別講演、シンポジウム、ランチョンセミナーを計画しております。特別講演では、フルブライト研究者としてハーバード大学でキャプランと研究された専修大学名誉教授の櫻井通晴先生に依頼しました。キャプランとの思い出あるいはBSCの翻訳書の思い出などをお話ししていただけたらと思います。また、根東義明先生の司会の下、「バランスト・スコアカードの再考」と題してシンポジウムを開催いたします。シンポジストは、内山喜一郎先生(元海老名総合病院院長)、野口和典先生(大牟田市立病院院長)、佐藤エキ子先生(大原総合病院)の3名です。ご自身のBSCの経験から、BSCを再考していただきたいと思います。ランチョンセミナーでは、研究委員会で作成したBSCの用語集を川野克典先生(日本大学教授)に解説していただきます。また、同じくランチョンセミナーで、海老名総合病院の看護部でのBSCの取り組みを梅田宙先生(専修大学助教)に紹介していただきます。いずれも、みなさまのBSCの再考に役立つものと期待しております。

最後になりますが、学術総会でみなさんなりにBSCを再考していただければ幸いです。一人でも多くの方が、学術総会でBSCを再考していただくことを祈念しております。

第15回学術総会

日本医療バランスト・スコアカード研究学会

Japan Association for Healthcare Balanced Scorecard Studies

トップページ

学術総会会長挨拶

日程表

演題募集

参加申込

参加者の皆さまへのご案内

発表者要領

会場アクセス

お問い合わせ



「バランスト・スコアカードの再考」

会期：平成29年10月28日（土） 10：00～

会場：専修大学神田キャンパス

学術総会会長：伊藤和憲（専修大学商学部）

大会参加申込

日本医療バランスト・スコアカード研究学会第15回学術総会 事務局

氏 名：梅田 宙（専修大学 助教）

住 所：〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田2-1-1

電話番号：044-911-1073

E-mail：umedaあつとisc.senshu-u.ac.jp（あつとを半角@に変換してください。）

日本医療バランスト・スコアカード研究学会 第15回学術総会

Copyright © 2017 The 15th Annual Meeting of Japan Association for Healthcare Balanced Scorecard Studies. All rights reserved.

◆ 学術総会当日までの主な日程

- ・ 演題募集の期間： ～平成29年7月31日（木）
- ・ 参加事前申込期間： ～平成29年9月29日（金）

* 上記の日程は変更になる場合があります。詳しくは学術総会ホームページ

<http://www.isc.senshu-u.ac.jp/~thc0724/index.html>

をご参照下さい。

「第24回 BSC導入ワークショップ」

～正しいBSCの理解と病院価値を高める戦略策定ステップ～

■ 2017年7月8日(土)(13:00開始予定)～7月9日(日)(15:30終了予定)

※進捗状況により延長となる場合がありますのでお帰りの時間は少し余裕をもってご計画ください。

(※宿泊は各自でご手配をお願いします。)

- 会 場 日本大学商学部31会議室
〒157-0073 東京都世田谷区砧5丁目2-1
- 定 員 4組 <原則として1施設より3名～6名(例:医師・看護師
・経営企画室など)のご参加をお願いしております。>
- 参加費 日本医療BSC研究学会会員 1名あたり 25,000円 (税込み)
日本医療BSC研究学会非会員 1名あたり 60,000円 (税込み)
(※注:6月5日の昼食、テキスト代込み)
- 当日持参頂くもの
貴院のミッション・ビジョン・各種経営データなど
(※お申し込みの方には後日詳細をご連絡致します。)
- 参加申し込み締切り
2017年6月30日(金)
※定員になり次第、締切らせて頂きます。
- 講 師 高橋淑郎(理事長)
中野種樹(企画研修委員会 担当理事)
深澤優子(企画研修委員会 委員長)
他、企画研修委員



お申し込み・お問い合わせ先

- 申し込みについて
 - 1 下記「参加申込書」に必要事項をご記入の上、
entry@hbsc.jpまでお送りください。
 - 2 お申込みいただきました方、代表者へは、
参加受付の確認のメールを致します。
 - 3 参加料は、ワークショップ開催日の1週間前までに振込
下さい。なお、領収書の発行は「振込受領書」を持って領
収書に代えさせていただきますので、あらかじめご了承
ください。参加費振り込み後のキャンセルについてはお受
けいたしかねます。代理の方がご出席下さいますようお
願い申し上げます。
 - 4 定員になり次第締め切らせて頂きますが、キャンセル待ちをお受けします。



- 申込料金振込先口座 三菱東京UFJ銀行 築地支店 (店番 025) 普通 1095573
日本医療バランス・スコアカード研究学会 会長 高橋 淑郎

- 問合せ先 03-5389-3027(平日:9:00～12:00 13:00～17:00)

- 送付先アドレス entry@hbsc.jp
※学会事務局宛電子メール《entry@hbsc.jp》にて問い合わせの場合、ご返答まで若干のお時間を頂く場合がございます。
申し訳ありませんが、ご了承下さい。

- Webサイト <http://hbsc.jp/index.html>

必要事項をご記入の上、entry@hbsc.jpのメールアドレスに添付し送信してください。

フリガナ

病院・会社名

病院・会社所在地 〒 住所

TEL: FAX: e-mail:

フリガナ

(1)受講者名 区分 (個人正会員(会員番号)) ・ 部署名: 役職名: e-mail: 賛助会員 ・ 非会員)

(2)受講者名 区分 (個人正会員(会員番号)) ・ 部署名: 役職名: e-mail: 賛助会員 ・ 非会員)

(3)受講者名 区分 (個人正会員(会員番号)) ・ 部署名: 役職名: e-mail: 賛助会員 ・ 非会員)

(4)受講者名 区分 (個人正会員(会員番号)) ・ 部署名: 役職名: e-mail: 賛助会員 ・ 非会員)

「第24回BSC導入ワークショップ」
導入ワークショップ タイムスケジュール

※進捗状況により延長となる場合がありますのでお帰りの時間は少し余裕をもってご計画ください。

【7月8日（土） タイムスケジュール】

時間	研修時間	内容	形態	詳細
12:45～13:00	-	受付	-	
13:00～13:10	10	連絡事項と挨拶	全体セッション	グループ紹介、スケジュールの説明・会場説明、講師紹介
13:10～13:20	10	BSC全体説明	全体セッション	BSCの基本の確認、ゴール確認
13:20～15:30	130	Step 1	全体セッション	①SWOT分析について
			グループセッション	SWOT分析による現状把握
15:30～17:00	90	Step 2	全体セッション	②クロス分析・二次元展開法について
			グループセッション	クロス分析・二次元展開法を使った課題抽出
17:00～19:00頃	120	Step 3	全体セッション	③戦略マップについて
			グループセッション	戦略マップの作成
19:00頃～	10	本日のふりかえり	全体セッション	本日のまとめと明日の予定説明

※休憩はグループで適宜お取り下さい

【7月9日（日） タイムスケジュール】

時間	研修時間	内容	形態	詳細
9:30～9:40	10	前日の確認	全体セッション	昨日のプロセスの確認
9:40～13:40	240	Step 4	全体セッション	④スコアカードについて
			グループセッション	スコアカードの作成
13:40～14:40	60	発表	全体セッション	発表～戦略マップとスコアカード～※各グループによる発表
14:40～15:30	50	まとめ	全体セッション	2日間のまとめとBSCの活用の仕方

※昼食・休憩はグループで適宜お取り下さい

「医療BSC学会 認定指導者講習会」＜2017年度第2回技術編＞

※この講習会は、本学会が実施する医療BSC学会認定指導者試験の受験資格として定められています。
第1回理論講習、第2回実技見学と実習、第3回実技指導のプロセスで、第2回と第3回に相当するものです。

- 2017年7月8日(土)(13:00開始予定)～7月9日(日)(15:30終了予定,状況により16:00迄延長の可能性あり)
(原則として第1回理論講習の受講が必要です)

■ 会 場 日本大学商学部2号館(世田谷区砧5丁目2番1号)
(※集合場所 本館31会議室)

■ 定 員 6名(予定)

■ 参加費 日本医療BSC研究学会会員 1名あたり 30,000円 (税込)
日本医療BSC研究学会非会員 1名あたり 60,000円 (税込)
(注)7月9日の昼食、テキスト代込み

■ 内 容 BSCワークショップの認定指導者のファシリティ現場を見学し、また、模擬病院の設定でファシリテーションの実習をすることにより、医療BSC学会認定指導者となるために実技を学ぶパートです。(当日の予定は、ワークショップの予定をご参照ください)

■ 参加申込み締切
2017年6月30日(金)
※定員になり次第、締切らせて頂きます。

■ 講 師 高橋淑郎(理事長)
高橋史安(試験運営委員会委員長)
試験運営委員会委員、他

■ 会場内での録音・録画撮影は固くお断り申し上げます。
- 会場地図はワークショップのご案内も併せてご参考にしてください。



お申し込み・お問い合わせ先

- 申込みについて

1 下記の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、entry@hbhc.jpまでお送りください。

2 お申込みいただきました方へは、参加受付の確認のメールを致します。

3 参加費は、講習会開催日の1週間前までにお振込下さい。なお、領収書の発行は「振込受領書」を持って領収書に代えさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

4 定員になり次第締め切らせて頂きますが、キャンセル待ちをお受けします。

5 お申し込み後のキャンセルの場合は、申込期限(6月30日)まで可能です。
- 申込料金振込先口座

三菱東京UFJ銀行 築地支店 (店番 025) 普通 1095573

日本医療バランスト・スコアカード研究学会 会長 高橋 淑郎
- 問合せ先

03-5389-3027(平日:9:00～12:00 13:00～17:00)
- 送付先アドレス

entry@hbhc.jp

※学会事務局宛電子メール《entry@hbhc.jp》にて問い合わせの場合、ご返答まで若干のお時間を頂く場合がございます。申し訳ありませんが、ご了承下さい。
- Webサイト

http://hbhc.jp/index.html

必要事項をご記入の上、切り取らずA4サイズのままメール又FAXにてお送り下さい

フリガナ

病院・会社名

病院・会社所在地 〒 住所

TEL: FAX: e-mail(代表者の方):

フリガナ

受講者名 部署名 役職名

区分 【 個人正会員(会員番号) ・ 賛助会員 ・ 非会員 】

第1回目のBSC学会認定指導者講習会参加日 年 月 日

BSC学会認定指導者試験実技講習会のスケジュール表

1日目(7月8日)	ワークショップのスケジュール	実技講習会(技術編)のスケジュール
12:45~13:00	受付	ワークショップと合同
13:00~13:10	オリエンテーション	
13:10~13:30	BSC概論講義	ワークショップと合同
13:30~15:30	SWOT分析(説明・グループワーク)	①説明及びワークの一部聴講(ファシリ
15:30~17:00	クロス分析(説明・グループワーク)	テーターの実技を見学)
17:00~19:00	戦略マップ(説明・グループワーク)	別室に移動・模擬チームで実技体験
19:00~19:15	本日のまとめ	ワークショップと合同
	1日目終了	
2日目(7月9日)	ワークショップのスケジュール	実技講習会(技術編)のスケジュール
09:30~09:40	前日の確認	ワークショップと合同
09:40~12:00	スコアカード(説明・グループワーク)	①説明及びワークの一部聴講(ファシリ
		テーターの実技を見学)
		別室に移動・模擬チームで実技体験
12:00~13:00	昼食(当方で準備いたします)	ワークショップと合同
13:00~14:00	発表(各グループ15分程度)	ワークショップと合同
14:00~15:00	まとめ	ワークショップと合同
	2日目 終了	状況により終了時間が遅くなる可能性有

※スケジュールと内容は進捗状況やその他の理由で変更することがありますので予めご了承願います。

日本医療バランスト・スコアカード研究学会

BSC1日マスターコース

BSC基礎講座 & フォーラム

—BSCの基礎から最新理論、そして、導入と運用のためのコツとポイント—

- 日程 平成29年9月30日（土曜日） 9:30～16:30
- 会場 日本経済大学大学院 渋谷キャンパス 246ホール（予定）
東京都渋谷区桜丘町24-5 **渋谷駅南改札西口より徒歩3分**
- 内容 **【午前の部(BSC基礎講座)】**
①BSCの基礎から最新理論までをしっかり学びます。初心者だけでなく、少しずつ変化(進化)しているBSCの最新理論まで幅広い方に役立つ内容です。Kaplanらの「正しいBSC」を理解できます。
【午後の部(BSCフォーラム)】
②病院全体のBSCで院長先生のリーダーシップを中心にご講演いただきます。その他、栄養科などの各部門が実際にどのようにBSCを活用しているのかについてもお話しいたします。医師はどのように経営参画しているのか、職員への戦略の浸透はなど、導入と運用のためのコツとポイントを実践の中からお話をいただきます。
- 講師 **【午前の部】**
上村明廣先生(HBSC研究学会評議員)：コンサルタントが教える分かりやすいBSC基礎理論
【午後の部】
望月智行先生(川越胃腸病院理事長・院長)：病院経営への成熟したBSC導入と院長のリーダーシップ事例
野口和典先生(地方独立行政法人大牟田市立病院 理事長・院長)：改革進行中の病院でのBSC導入と運用の実践事例
堀 多恵子先生(山形県立こころの医療センター栄養管理科 技師長：管理栄養士)：栄養科でのBSC導入と運用の実践事例
- 定員 60名(予定)
- 申込料金 日本医療BSC学会 会員 8,000円(税込) 午前のみ・午後のみの場合5,000円
日本医療BSC学会非会員 20,000円(税込) 午前のみ・午後のみの場合12,000円
- 申込手続 別紙の申込書へ必要事項を記入し、メールにて送信をお願いします。
- 申込期限 **平成29年9月22日（金）**
(定員になり次第締め切りますのでお早めにお申し込みください)



お申し込み・お問い合わせ先

- **申込みについて**
 - 下記の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、entry@hbsc.jpまでお送りください。
 - 参加料は、開催日の1週間前までにお振込下さい。なお、領収書の発行は「振込受領書」を持って領収書に代えさせていただきますので、あらかじめご了承ください。
 - お申し込み後のキャンセルの場合は、申込期限まで可能です。
- **申込料金振込先口座** 三菱東京UFJ銀行 築地支店（店番 025）普通 1095573
日本医療バランスト・スコアカード研究学会 会長 高橋 淑郎
- **問合せ先** 03-5389-3027（平日：9:00～12:00 13:00～17:00）
- **送付先アドレス** entry@hbsc.jp
※学会事務局宛電子メール《entry@hbsc.jp》にて問い合わせの場合、ご返答まで若干のお時間を頂く場合がございます。申し訳ありませんが、ご了承下さい。

必要事項をご記入の上、entry@hbsc.jpのメールアドレスに添付し送信してください。

フリガナ 病院・会社名		
病院・会社所在地	〒	住所
TEL :	FAX :	e-mail(代表者の方) :
フリガナ 受講者名		
区分（個人正会員（会員番号		部署名
		役職名
）・賛助会員・非会		

※いずれかに○をつけてください ①1日参加 ②午前のみ参加 ③午後のみ参加

今年度の学会行事予定とニュースレター発行の遅れのお詫び

HBSC学会広報委員会委員長 青木武典

このたび何とかニュースレター36号をお届けすることができました。諸般の事情により学会ニュースレターの発行が1年近く滞ってしまい、会員の皆さまにはご心配、ご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

今年度もすでに第1四半期が過ぎようとしています、今号では今年度の行事予定として

- ・平成29年7月8日開催 「第24回BSC導入ワークショップ」
- ・平成29年7月8日開催 「学会認定指導者講習会」 <2017年度第2回技術編>
(<第1回知識編> は6月10日に開催済み)
- ・平成29年9月30日開催 「BSC基礎講座&フォーラム (BSC1日マスターコース) 」
- ・平成29年10月28日開催 「第15回学術総会」

のご案内を掲載しております。また、昨年度開催された学会行事のうち、

- ・平成28年10月15日開催 「第14回学術総会」
- ・平成29年3月18日開催 「設立15周年記念国際シンポジウム」

の開催報告を掲載する予定でございましたが、こちらの方は、編集上の都合により次号に回させて頂きました。次号は可及的速やかに発行したいと思いますので、ご了承ください。